

活動分野	緑のおもしろ講座		
タイトル	「佐倉城址周辺に巨樹・古木を巡る」		
実施日時	2019年4月14日(日) 10時00分 ~ 14時40分		
実施場所	京成佐倉駅～甚大寺～麻賀多神社～佐倉城址公園		
受講者	21名	F I C会員	7名

活動の内容

今回の講座の中心は、巨樹・古木を見て歩くこと。次いで、この時に咲く草花を見て、そして、まだ残っているソメイヨシノや早くも咲き始めたヤエザクラを見ることにした。

甚大寺本堂前でタラヨウの雌木を見るつもりで寄ってみたら、ヤエベニシダレが満開だった。あまりの見事さにタラヨウへの興味は薄らいでしまったようだ。墓地では、イロハモミジ、シダレザクラ、ナギ、イヌマキ、タラヨウ(雄木)、サワラなどの巨樹・古木を案内した。

麻賀多神社で樹齢800年のイチョウを見てから佐倉城址公園へ。浅間坂を下りて、圧倒されるほどのスダジイの大木を何本も眺めながら帯曲輪へ。アオキの雌木と雄木が隣り合っているところで花の違いをじっくりと見てもらった。受講者の多くは花に興味があるようで、ヤマネコノメソウ、セントウソウ、オドリコソウなど熱心に写真に納めていた。

昼食休憩後は本丸を回って菖蒲園までのコース。夫婦モッコクよりも桜に引かれたようで、オオシマザクラ、ギオウジギジョザクラ、シロタエ、フゲンソウ、ウコン、スルガダイニオイなどが低い枝で咲いていたので間近に見ることができた。香りもしっかりと感じられた。

ムラサキサギゴケやキラソウにも出会い、最後に、下見の時には全く咲いていなかったニリンソウの大群落を迎えられて終了となった。

